

いちばん星

第13号

星の郷

発行日 平成21年2月1日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564
ホームページ
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>

ほろ酔い会

平成21年
1月19日(月)開催



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、原油価格高騰から始まり、政治の迷走、未曾有の経済不況と私たちの生活環境が多方面から脅かされた一年だったと思います。

私たちの福祉分野も決して楽観視できる状況ではありませんでしたし、これからも常に世の中の情勢を注視しながら適正な事業運営をしていかなければならぬないと考えております。

本年も、施設及び各事業所のサービスの質の向上を始め、地域福祉の充実を重点に事業を開拓していくたいと考えております。

今後もより一層のご指導ご鞭撻の程を切にお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

理事長 村松かつ子

A B 湧玉 宝永 ユニット

誰もがワクワクする十一月二十
五日。A Bフロアでもクリスマス
会を行いました。

まずは運動(?)という事で、玉
入れ競争です。カゴをえんとつ、
玉をプレゼントに見てて、投げ入
れます。プレゼントを前に入所者
様も目を輝かせ、ねらいを定め、
身をのり出して楽しんで下さいま
した。

次はスタッフ扮するサンタクロ
ースから皆様へクリスマスカードのブレゼ
ントです。(実は何日も前から入所者様お一
人お一人に用意させていただきました。)
読みあげてお渡しすると何度も読みかえし
たり、涙を流して喜んで下さった方もおられ、私達も「手作りし
てよかったです」と嬉しかったです。

そしてメインイベントはホールケーキのデコレーション。ご自
分で生クリーム、ココアパウダーなどで思い思いにトッピング。
個性的で見ても食べても美味しいクリスマス
ケーキになりました。

副施設長扮する

もう一人のサンタ
からも、お菓子の
プレゼントが手渡
され、皆様の笑顔
がいっぱいのクリ
スマスとなりま
した。



C D 貴船 木ノ花 ユニット

明けましてあめで
とうございます!!
CDフロアでは、
昨年十一月二十八日
にそば作りを行いま
した。

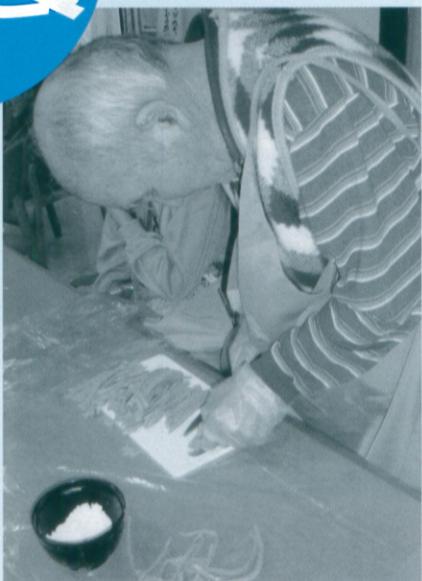
皆様エプロンを着
て、まずは粉をまと
め力強く練りました。
水を入れすぎてやわ
らかくなったり、逆
にかたすぎてまとまらず悪戦
苦闘しました。次にねり棒で
伸し切りました。皆様からス
タッフへコツを教えて下さい
ました。茹でる時も「もう少しだよ。」と普段静かな方も積極的に
参加されました。出来上がったそばは太い物や短い物とそれぞれ
でしたが、皆様「おいしいよ。」と食べられました。

また「昔はよく作つたよ。」と昔話にも花が咲き、皆様の顔には
笑顔がいっぱいでした。

スタッフもその
笑顔が嬉しかった
です。次回のおや
つlıklarも楽しみま
しょう☆



春



平成二十一年一月十九日（月）デ
イサービスにて盛大にほろ酔い会が

開催されました。今年は去年とは違
い始めての試みとして、初詣気分を

楽しんで頂こうとディイサービスに鳥
居、神社を設置し、神主にお祓いを
して頂き絵馬を飾るという試みを行
いました。

実際行なつてみると入所者様より
「何年ぶりかしら」というお話もしも
聞かれました。

午後に行なわれた餅搗きには、各
フロアの入所者様より「ヨイシヨ」と大きな歓声があがり盛り上
がりました。フロア対抗かくし芸大会では、4フロア共思考を考
え盛り上がりディイサービスセンター内に笑いが絶えなく響きわた
りました。

今年のほろ酔い会では、「笑」をテーマとしていた為今年一年
笑って過ごし、楽しく出来
たら良いと思います。

E-F 富士 浅間 ユニット



G-H 朝霧 白糸 ユニット

『二月三日花ざかり、うぐいす鳴いた春の日に』音楽
が聞こえてきました。
待ちに待つ私たちの出番
です。さあ踊ろうよ、手をた
たき、あっちからも、こっち
からも、かわいいめいぼしが
登場して来ました。二コ二コ、
体を動かしても楽しそうで
す。「なくてはならないこの
わたし、うめぼしのうた」
今年も一年楽しく過ごせま
すように。



届きましたか。
年が明け、今日は星の郷
のお正月です。
「今年も一年元氣で過
せますように」
「一年間楽しく笑つて過
ごせますように」と一人一
人絵馬に願いごとを書き、
神主さんに祝詞を唱えてい
ただき、神社に奉納しまし
た。

お正月といえば餅つきで
す。杵を軽々と持ちあげ大
きく振りおろすことができ、
立派な鏡餅が出来あがりま
した。

入所者様が書いた年賀状

届きましたか。
年が明け、今日は星の郷

のお正月です。

「今年も一年元氣で過

せますように」

「一年間楽しく笑つて過

ごせますように」

「一年間楽しく笑つて過

ごせますように」と一人一

人絵馬に願いごとを書き、

神主さんに祝詞を唱えてい

ただき、神社に奉納しまし

た。

デイサービス

創作活動



デイサービスでは、昨年6月より、毎月金曜日、ボランティア（吉澤様）にして貼り絵クラブを開催しております。毎回、3～4名の方に参加していただき、様々な作品を製作しております。貼り絵といつても、正式には「三原色貼り絵」と呼ばれる、特徴あるものを、ボランティア様指導の下行なっています。概要として赤・青・黄の三枚のシートを用いて、様々な色を作り出し、貼り付けるというものです。（脳の活性化を促進する効果が実証されています。）

は、赤・青・黄の三枚のシートを用いて、様々な色を作り出し、貼り付けるというものです。（脳の活性化を促進する効果が実証されています。）

（吉澤様）

これからも楽しく、貼り絵クラブに参加していただき、再度展示会等でございました。

シートに下絵を書き、ハサミで切り抜き、貼り付けるという一連の作業を、時に集中しながら、時に談笑しながら行なわれています。開始当初は「難しいね」等、一つ一つの作業に苦戦しておられましたが、回を重ねるにつれ、スマーズに作業を進められるようになりました。製作する作品の内容も、細かくなつて難度を増してあります。皆様もほど苦じせず、真剣に参加されてあります。それぞれの個性を反映した、素敵な作品を毎回完成させておられます。

10月には、市内で開催された、三原色貼り絵アート作品展に、デイサービス利用者様作品も、出展させていただきました。ご自分達の作品が展出されている様子を見て、皆様喜ばれており、また励みとなつた様子でした。星の郷秋祭りでも、展示させていただき、多くの方にご覧いただきました。

そんななか、デイサービスでは、紅葉弁当を楽しんでいただく計画を立てました。

外に出で、おいしい空氣と景色を満喫しながら、紅葉弁当を召し上がる楽しみがありました。

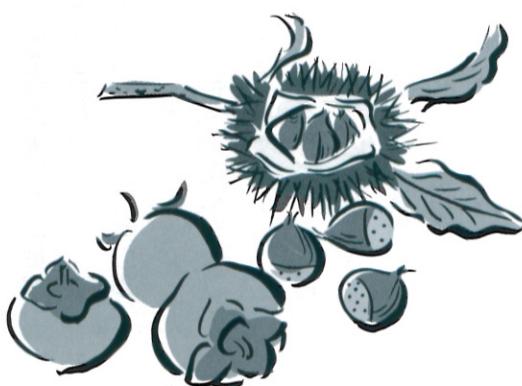


今年は猛暑がいつまでも続きました。秋の風物詩もある、紅葉に必要な朝の冷え込みが、なかなか訪れてくれず、いつもの燃えるような秋の色を見せてはくれませんでした。それでも、施設周辺の木々は、うつすらと赤く染まりかけたもみじが目に飛び込み、深まりゆく秋を感じさせていました。

名所、旧跡に出かけることは出来ませんが、食事をしながら、昔、旅してきた思い出の地や、懐かしい出来事など、沢山の話が、紅葉弁当の座をすばらしいものにしてくれました。

ゲストの皆様は、送迎の途中に車窓からみえる富士山の姿や、その様相の変化など、季節の移りゆく姿をみながら、とても新鮮に感じとられています。私達は、その感性のすばらしさに、感動させられることが多いります。時には俳句を読んだり、歌ったり、その場を盛り上げて下さつたりもします。

秋の味覚もある栗や柿の実も、あちらこちらに、たわわに実っています。「もう食べ頃だね」「いつになつたら収穫するんだろうね」など話題もつきないようでした。





十一月、寒さが厳しくなるなか、今年最後の行事のクリスマス会。鈴の音と共に、スタッフ扮するサンタクロースが現われました。その時の御利用者様の顔は、子供の頃に戻った様に嬉しそうでした。御利用者様、一人一人にサンタクロースよりわざやかなプレゼントを配らせて頂きました。

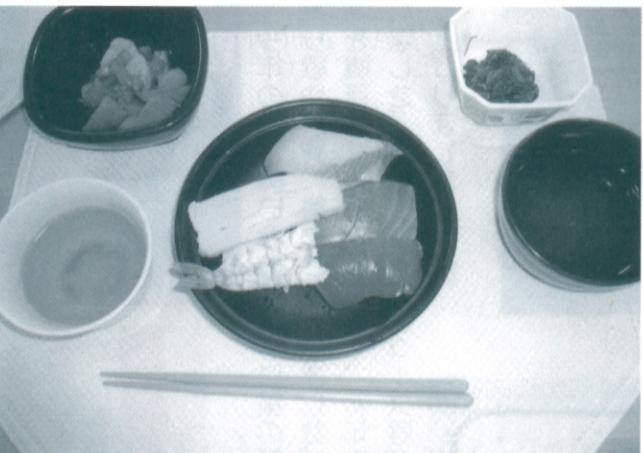
ボランティアによる紙芝居、歌に合わせて踊る人形劇、スタッフによる仮装ダンス、御利用者様の中には、大きな口を開けて大笑いしている方も、いらっしゃいました。



御利用者様に一年間の御礼の気持ちを込めてスタッフ全員で「農兵節」の踊りを披露しました。歌に合わせて口ずさんでいる方も、いらっしゃいました。

手作りケーキ

クリスマスと並べば、甘いケーキ。たっぷりの生クリームで飾り付けたホールケーキを、紅茶、コーヒーでちゅうとした、喫茶店の雰囲気で、召し上がって頂きました。



にぎり寿司

日増しに寒さが身にしみるようになってきた十一月。ご利用者様の会話の中には、「一年なんて、あつとい間だね」という言葉がきかれるようになりました。

今年もティサークスでは、にぎり寿司を楽しんでいただきました。

酢飯に新鮮な魚介類をのせて、そ

の場で握った寿司を、口ひらぱくにほおばっては、「この鮓はおいしいね」と、次を催促されるご利用者様の姿が、何とも懐かしくもありました。

食欲があるといつも、本当に寒さを乗り切つていただきたいですね。

さて、年末年始の休みも過ぎ、いつものようにご利用者様が来所されますと、ティサービス内に飾られている、星の郷神社の鳥居の前には、沢山の方が手を合わせ、健康祈願等されている姿が見られていました。

皆様には、初詣の参拝記念として心ばかりの記念品をお受け取りいたしました。七福神の絵が画かれたパッケージに、縁起物だね、と大変喜ばれていました。

また、おやつレクリエーションでは、ご利用者様にお汁粉を振る舞わさせていただきました。お正月、家族みんなが集まり楽しかったひと時の話など、会話も一段と弾み、心も身体もポカポカとなり、笑顔を絶やす事なく過ごされていました。

寒さもまだまだこれからが本番です。皆さんのが笑い声で寒さも風邪もふつ飛ばして、元気に楽しく頑張つていきたいと思います。

今年もよいしょお願いいたしました。

いていました。

穏やかで暖かいとても良いお正月を迎えたいたいと思つます。この天気のように、今年一年、ご利用者様にどうぞ、穏やかな年になりますよう、スタッフ一同心よりお祈りいたします。



一年間「笑」って 過ごしまじょう!!

星の郷神社参拝



琴の演奏で会場入り
(ボランティア)



会場の様子



各ユニットごと入所者様と職員の催し物



CDユニットハンドベル

今年のほろ酔い会は午前中に星の郷神社へのお参り、午後に入所者様全員集り歌や余興、餅つきを行いました。琴の演奏で会場入り、入所者様には着物を職員ははっぴを着た事で、新年を迎えるにふさわしく華やかに会は催されました。お酒や甘酒、ジュース等が振る舞われ、より一層お正月気分で盛り上りました。



EFユニット二人羽織



GHユニットうめぼしのうた

編集後記

平成21年の幕開けです。

新年を迎え、気持ちも新たに希望と期待に胸ふくらませるのは、年を重ねていても変わりません。

玄関先から、光々と輝いた「初日の出」を見た瞬間、思わず手を合わせ、健康で仲良く過ごさせて下さいと願わざにはいられませんでした。

編集スタッフ

安部川陽子	石川 和代	市川 美紀
市川 直美	箕輪しのぶ	渋谷 圭
天野 昭子	森山由紀子	

